

鶴岡市ごみ焼却施設のCO2フリー電力を 小中学校等へ供給開始しました

4月から買電を開始している鶴岡市ごみ焼却施設の余剰電力を、9月より、環境価値のついでに「鶴岡市産のCO2フリー電力」として鶴岡市小中学校等へ供給を開始しました。

使用する電力をCO2フリー電力へ変えたことで、

9月から来年3月までの半年間で削減できるCO2は

約1.6トンにもなります！（去年同月使用電力量実績より算出）

鶴岡市では去年7月にSDGs未来都市に選定され、今年4月には「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。今回の取組みでゼロカーボンシティへ大きな一歩を踏み出したこととなります。

当社は今後もゼロカーボンシティを目指す皆様の一助になれるよう努めてまいります。



鶴岡市ごみ焼却施設

CO2フリー
電力を供給



鶴岡市内小中学校等

発電所向けWeb研修会を開催しました

9月9日および15日の二日間にわたり、発電事業者様向けの制度変更に関するWeb研修会を開催しました。

今回の研修項目は

「①新しく創設されるFIP制度について」

「②託送料金の発電事業者側課金について」

「③太陽光発電設備廃棄費用等積立制度について」

の3点について、現時点で国から公表されている情報を共有致しました。今回も多くの担当者様にご参加いただき、質問も数々いただきました。

現在制度改正に関する審議中のため、新たな情報が入りましたら、また研修会等を通して事業者様へ情報をお伝えしてまいります。



今回もたくさんの発電事業者様にご参加いただきました。

